

# 一芸に秀でる個性派セレクション













アースカラーペイント、アームレスト、アクティブスニーカー、アシスト装具、泡タンク付き散水ノズル〉EV用ホイール〈居眠り防止キット、イルミ灰皿、インパクトレンチ、エアコンガード、エアフレ













〉シュナー、エッジガード、エンジンスターター、オーガナイザー、折りたたみトランクボックス、角度調整付きロングノズル、加熱式タバコトレイ、可変ドリンクホルダー、カヤックキャリア、ガレージブ 〈ロテクター〈革シートケア〉キズ消しシャンプー〈吸湿発熱クッション、吸水クロス、空気入れ、クーラー〈クーラント添加剤〈クールクッション〉くもり止め、クリノグラフ、黒樹脂コート〉ケーブルホル ダー〉荷物固定ネット「コンテナキャリー〉コンパクトインバーター、コンパクトバケットシート「サスキット「錆止め装置「散水ノズル付きリール・シートエブロン・シェードホルダー・電域バスケット 「充電式ブロワー、収納クッション、ジュニアシート「潤滑スブレー〈マット消臭〈タッチ照明〈ボート照明〈ショッピング〉 「ど落とし」 「シング照明〉ス/

### 他にない!?。我が道を行く専用グッズ選抜













レッシュナニ~エッジガード△エンジンスタータニ~オーガナイザー}折りたたみトランクボックス▽角度調整付きロングノズル△加熱式タバコトレイ~可変ドリンクボルダニ~カヤックキャリア□ガ↓













テアンキズ消じジャンプー<吹湿拳熱クッジョン「吹水クロス「空気入れ」クチラー>クーラント添加剤「クチルクッジョン」(より止め「クリノグラワ<単樹脂コートンケー

















ものが主役のグッズマガジンながら その裏側には当然、あまたのひとがいる。

### だからこそ --

発案から制作、そして市場販売に至るまでその開発ストーリーを細かく見ていけば グッズが持つまた違った魅力が見えてくる。

傑作品ならなおのこと、聞きたいこと、知りたいことは尽きない。

カーグッズの傑作を讃えるオブザイヤー企画のスペシャルエディションとして ここでは各受賞製品を手掛けたキーマンに直撃取材。

> 滅多に聞けない、傑作カーグッズの生みの親は何を語るのか? 本編は次ページからいざスタート!



## BLITZ Touch-LASERシリーズ

選出理由

新周波にも即対応する 矢継ぎ早の連続アップデート

BLITZ Touch-LASER TL243R/TL313R/TL403R

型ではMSSSによる新周 波を使った新型取り締まり機に も対応。現代の道路事情に即 した探知機性能を備えている。

2022年。ほんのちょっと前の 2年も経っていない。スタートは ずあります。もちろん昔からモニ 使っていただきたいというのがま クターの利便性をより多くの人に ことだ。 実 「始めた経緯としては、OBDコネ 器を販売し始めてからまだ は、ブリッツがレーダー探知

りました」。 に多くいただきまして、これも今 年の1月に市場投入という形を取 ートはないんですかとの声を非常 いたんです。ただやっぱり、セパレ だけを先にリリースさせていただ ーズは非常に高くて、ワンボディ ですけど、ユーザーさんからのこ でに開発期間が長く必要だったん MSSS新周波数に対応させるま ています。機械の構造が違うので て、当初の計画よりも早く導入し 「開発にちょっと頑張ってもらっ

能なのか? なぜそこまでの素早い対応が可

どれだけ早く対応できるかが僕ら 場の風向きをいち早く察知して、 「長期的な計画があるにしても、 市

らこそ市場に対しても先入観がな それこそ投入して1年2年。だか あります。僕らはやっぱり後発で、 いうことで、前倒しの部分は正直

「市場のニーズに合わせた展開と

いというか、僕らができることを

ことです」。 まず頑張ってやりましょうという

「44年以上に渡るカスタマイズパーツの開

そのスピード感はカーグッズ業

界でも群を抜く。

発の 品リ るのかなと思います」。 の強み。電子パーツで培 ぜひ手に取っていただければなと」 自信を持ってお届けできる製品です。 いろいろなノウハウを得てきたなか た開発力が生きてい

グパーツの開発経験が 集団、のキャッチコピ りは有名である。、電脳 け電子パーツの充実ぶ 老舗と知られ、とりわ チューニングパーツの ーも広く知られるとこ 「やっぱり、チューニン ブリッツといえば、

ゃないかと考えました」。

度動き出せば、そこからが

統合することで、より多くの方に すけど、レーダー探知器に機能を ター製品はずっとやって来たんで

ブランドを知っていただけるんじ

たものになります」。 を搭載する考えも、もともとあっ レーダー探知器にフルオート機能 れをフィードバックしています。 減衰力調整も自動で算出して、そ た。最近ですとサスペンションの 能を20年以上前に搭載していまし 的の値に自動で近づけるという機 かの圧力を見ながら計算をし、目 開発で、実際にどのぐらい踏んだ ストコントローラーというパーツ ありきなんですよね。古くはブー

> 変わらないその姿勢はブランドロ ゴにも見て取れる。 取り扱い製品の幅は広げつつも、

ていきたいと思っています」。 こういったライトのパーツもやっ っています。もちろんハードなパ 社員全員このブランドに誇りを持 変えようかという話は一切なく、 ど、これをもっとライトなロゴに ーツもまだまだ続けていますし、 イメージもあると思うんですけ |稲妻が入った口ゴはやんちゃな



株式会社ブリッツ 企画部 エキスバート **小林 徹** 氏